



— 職人さんたちにきいてみた。 手仕事の流儀。 —

— 職人の手仕事 左官の世界 —

四季工房の家づくり、3～4か月にわたる木工事が完了した後、大工さんからバトンを受け継ぐのが左官屋さんだ。壁や天井に漆喰をていねいに施していく、いわゆる“仕上げ工事”が、ここから約1週間かけて行われる。

コテさばきの音だけが聞こえる、静かな静かな作業だ。

漆喰の白が柱や梁、枠などの木部を際立たせ、次第に室内の輪郭が明確になっていく。

光と影の織りなす、やわらかな白の世界。

「このまま、何も足したくない」と感じるほどの美しさが生まれる瞬間だ。



左官も、自然素材を活用した日本の伝統的な建築文化を支えてきた職人技として、2020年12月にユネスコの無形文化遺産に登録されました。



— こんなにスゴイ！漆喰の効果 —

四季工房の家は自然素材の漆喰の壁。だから、ホルムアルデヒドなどの有害物質もなし！シックハウスになる心配ありません。

調湿

消臭

しっくいしっくいの表面にはスポンジ状の無数の小さな孔が空いています。この孔が、湿度の高いときには水分を吸いこみ、低い時には水分を放出して、四季を通じて室内を快適な湿度に保ちます。さらに、この小さな孔には、生活で発生する臭いを取り込み、消臭する働きもあります。

カラダにも
環境にも
やさしいよ！

不燃

燃えにくい素材で、不燃材料として建築基準法でも認められています。万が一、火災になっても、ビニールクロスのような有毒ガスの発生も一切ありません。

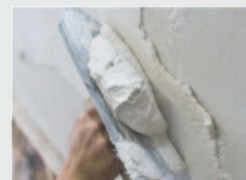
環境

しっくいは自然サイクルに従って元の石灰石に還ってゆく循環型の材料。壁などに塗られたしっくいは、室内のCO₂を取り込みながら徐々に硬化していき、最終的には1平米当り約600gの炭酸ガスを取り込みます。
(500mlペットボトル換算で約664本分)

抗菌

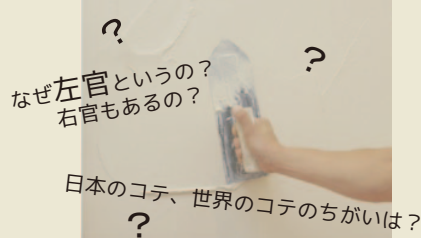
主原料の消石灰は強アルカリ性。ウィルスやカビの発生・増殖を抑え、清潔な室内環境を保ちます。

「しっくい」は、天然鉱物資源である「石灰」を主原料とし、天然海藻などから作られる「糊」、麻などの植物繊維を刻んだ「スサ」を加えた100%天然素材の建築材です。
(村裡石灰工業さんカタログより)



四季工房の家は吹抜けも多い。高くて急勾配の天井は、サーカスみたいな作業だ。細かな塗り回しもたくさんあって、実際ひと手間、ふた手間多くかかる。でもそれは、「美しく見せたい」と思う設計や監督のこだわりであったり、可能な限りそれに応えたいと頑張る大工の努力の跡だ。その思いを引き継いで、完璧に仕上げた時の満足感と爽快感はすごいね。だから、お客さんにはどんどん壁に触って、俺らの仕事をその手で確かめてほしいな。

調べてみよう！



最近では自然素材の漆喰が見直され、左官の世界にもまた目が向けられるようになってきた。家を建てるだけではなく、左官の仕事そのものに魅力を感じて、この世界に飛び込む若い人も少しずつ増えている。女性の左官職人も活躍する時代になったよ。



どんなに工期が押していても、間に合わせるよ。でも手は抜かない。左官の仕事は時間との勝負。天気や温度・湿度によって仕上がりには違いがでる難しさもある。でもそこが腕のみせどころでもある。昔から変わらないのは手で仕上げるってこと。もちろん便利な機械や道具はどんどん登場するけれど、最後は直に手で触って確認する。それは千年前と同じなんだ。

現在、四季工房の家づくりに携わる左官屋さんは十社。皆さん、ていねいで美しい、仕上げをしてください。そんな左官職人さんの仕事との向き合い方、きいてみました。

千葉勝明さん

岡部知司さん

大河内一男さん



愛すべき道具たち — コテ 鏝 —

鏝の歴史は古く、奈良時代の仏教伝来に遡ります。時を経て、日本独自の左官が発達し、江戸時代にはウダツ壁やナマコ壁など、「用と装飾の美」を兼ねた左官技術が開花します。世界でも群を抜く鏝の種類がある日本、日本人の細やかな仕上げ技術への探究が、たくさんの鏝を生み出しているのではないのでしょうか。



本漆喰の鏡面仕上げ用コテ 20年以上使っている。



＜コテ供養＞

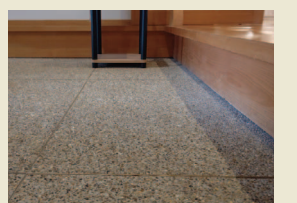
今では珍しくなった、コテ供養。毎年、正月に神主さんと呼んで、手入れしたコテを並べて、祝詞をあげてもらいます。そこには、道具と先祖への感謝の念が込められています。

— 漆喰だけじゃないよ。左官の仕事いろいろ —

左官の起源は縄文時代、竪穴式住居の壁、土堀を作ったのが始まりと言われています。今日も、床や壁を平らかに仕上げる作業全般が左官の仕事です。そして、そのほとんどが、機械ではなく、人の手で仕上げます。「変わらず、手仕事でしかできないことがある」それが、なにより嬉しく、誇らしく感じられます。四季工房の職人さんも、内装・外装問わず、丁寧な仕上げで良質な家づくりを支えています。



玄関仕上げ洗出し（一部天然石埋め込み）



土間の洗い出し（真鍮目地）



玄関アプローチ（段鼻コテ押え）